

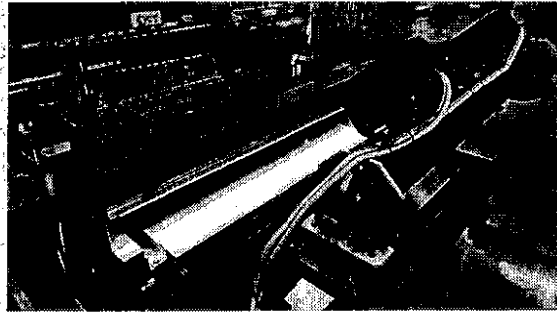
12/17 付

鉄鋼新聞

高精度の鋼板表面検査装置

ヒューテック・オリジンが拡販

鋼板表面の傷・色などの画像検査装置メーカー、ヒューテック・孝氏は、格子照明など新型照明の採用や画像処理フィルターなどの補強などを図った高精度の鋼板表面検査装置（CCDカメラ方式）を、鋼板メーカーやコイルセンター向けに拡販する。



高精度の鋼板表面検査装置

鋼板加工での中国や韓国など、グローバル調達に伴う加工・品質対策向けに拡販する。「従来はコスト削減や安全対策を伴った検査装置導入が多かったが、最近ではグローバル調達に伴う品質管理対策で検査装置導入依頼が増えているという。商品名は「High Res」シリーズ。鋼板表面の各種傷や突起物（ブツ）、油分以外の欠点検出、カラー鋼板での色違い、電磁鋼板など極薄鋼板での凹みと穴あきの弁別、微小欠点の密集度判定、黒皮スケール下の欠点判定などがオンラインで高速検査できる。コイルセンターでは鋼板ユーザーからの厳しい品質要求への対応や輸入鋼板の加工などグローバル調達に伴う品質対策で、鋼板表面検査装置の高度化ニーズが広がっている。同社はCCDカメラ方式の金属表面検査装置で国内シェア40%。

鋼板加工での中国や韓国など、グローバル調達に伴う加工・品質対策向けに拡販する。「従来はコスト削減や安全対策を伴った検査装置導入が多かったが、最近ではグローバル調達に伴う品質管理対策で検査装置導入依頼が増えているという。商品名は「High Res」シリーズ。鋼板表面の各種傷や突起物（ブツ）、油分以外の欠点検出、カラー鋼板での色違い、電磁鋼板など極薄鋼板での凹みと穴あきの弁別、微小欠点の密集度判定、黒皮スケール下の欠点判定などがオンラインで高速検査できる。コイルセンターでは鋼板ユーザーからの厳しい品質要求への対応や輸入鋼板の加工などグローバル調達に伴う品質対策で、鋼板表面検査装置の高度化ニーズが広がっている。同社はCCDカメラ方式の金属表面検査装置で国内シェア40%。